

コープきんき

発行/2016年2月12日・通巻59号
生活協同組合連合会
コープきんき事業連合
〒532-0011
大阪市淀川区西中島5丁目
13番9号 新大阪MTビル1号館
TEL06-6838-4556
FAX06-6302-9533
発行責任者/森 宏之
発行事務局/理事会室
URL: http://www.kinki.coop/
e-mail: info@kinki.coop

コープきんき事業連合は、コープしが・京都生協・ならコープ・よどがわ市民生協・おおさかパルコープ・いずみ市民生協・わかやま市民生協の近畿7生協を会員とする生活協同組合連合会です。



出入口からの店内の様子



農産売場 (地場産野菜コーナー)



水産売場



精肉売場



惣菜売場



コープしが第2号店となる「コープもりやま店」は、「おいしさ」「楽しさ」「あったかさ」のあるコープのお店をコンセプトに、毎日の食卓が目につかぶメニューを提案します。そして、新鮮で豊富な品揃えで、組合員と地域の皆様のくらしへのお役立ちをめざします。

コープきんきでは、3生協(コープしが、京都市生協、ならコープ)店舗事業連帯機能の拡大・強化をすすめています。これまで新店や既存店舗の改装支援、MDの共通化領域の拡大や店舗基幹システムの開発、導入などの事業連帯を積み上げてきました。出店の主体や運営は会員生協ですが、コープきんきでは黒字店舗モデルの実現をめざし、会員生協とともに「コープもりやま店」のオープンにむけ準備をすすめています。

<店舗概要>

- ・住所: 滋賀県守山市 勝部3丁目15-30
- ・売場面積: 452坪
- ・年間供給予算: 15億円
- ・駐車台数: 106台
- ・営業時間: 9時30分~21時00分
- ・アクセス: JR東海道本線守山駅より 徒歩約10分

<地図>



コープしが『コープもりやま店』オープン

11月26日(木)、滋賀県守山市にコープもりやま店(コープしが)がブランドオープンしました



コープきんき共同開発商品

太い中骨だけでなく、気になる腹骨も取り除き、子供さんにも喜んで食べていただける塩さばです。旨みの強い天日塩に漬けています。



骨取り塩さば
(半身) 通常価格
170g 本体 **298円**
(2枚) (税込322円)

紙芯を省いたエコノミーなトイレロールです。市販品と比べて3倍の180mなので、ストックスペース、取替えの手間は3分の1に。



コアノンロール
シングル 通常価格
180m× 本体 **488円**
6ロール (税込527円)



コープきんきオリジナル開発商品

5種類の具材が各2個と牛すじが入った、調理済みおでんです。



カネツテリカフーズ
関西風
二人前おでん
750g 通常価格
本体 **398円**
(税込430円)

26年産「秋田あきたこまち」5割、26年産「山形はえぬき」5割とのブレンドです。



全農パールライス
無洗米
あきたこまち
ブレンド
5kg 通常価格
本体 **1,280円**
(税込1,382円)

きはだまぐろを使用したお手頃価格の丼用です。



MNリテールサービス
鯖のタタキ身丼用
(たれ付) 通常価格
40g×4+ 本体 **398円**
たれ10mL×4 (税込430円)

北海道JA北いぶきでとれたスズマル大豆を使用。しそのりだれ入り。



豆紀
北海道の小粒
しそのり納豆
40g×3 通常価格
本体 **108円**
(税込117円)

まろやかなトマトクリームソースにブロッコリー、えびなどをトッピング。



さめき丸一製麺
●ほうれん草とブロッコリーの
海老トマトクリームソーススパゲッティ
250g(1食) 通常価格
●野菜とベーコンの
柚子醤油スパゲッティ 270g(1食) 各 本体 **178円**
(税込192円)

4種具材を加え、さっぱりとしたゆずと和風だして仕上げました。



食塩、油不使用の4種のナッツをミックス(アーモンド30%、カシューナッツ25%、マカダミアナッツ25%、くるみ20%)。



スイートボックス
食塩不使用
ミックスナッツ 通常価格
(4種) 本体 **880円**
250g (税込950円)

1袋あたりカルシウム361mgを配合。生協向けにカルシウムを多めに配合しました。



大阪前田製菓
カルシウム
ボーロ
360g (18g×20袋) 通常価格
本体 **698円**
(税込754円)

えびを練りこみ、マヨネーズで味つけ。個包装をやめてお買得価格にしました。



大阪前田製菓
えびマヨ
ドレッシング
あられ 通常価格
55g 本体 **95円**
(税込103円)

芳ばしい香り豊かなコクが調和。生協だけのブレンドです。



小川珈琲
小川珈琲のコクを
楽しむブレンドです。
ドリップコーヒー 通常価格
10g×50 本体 **2,180円**
(税込2,354円)

緑茶の程よい洗みの中に玄米の香りが漂います。



山城物産
おぶづけ
玄米茶
250g 通常価格
本体 **298円**
(税込322円)

新規開発商品

15年度「コープきんき」は、コープきんき共同開発(CO-OP商品)とコープきんきオリジナル(メーカーブランド)での商品開発をすすめています。

CONTENTS

- コープしが「コープもりやま店」オープン P1
- 個人別レコメンド機能を導入しました P2
- 組合員理事懇談会 P3
- 『きんぎげんき』商品を推進します P3
- 組合員モニター活動の結果報告 P4
- 品質保証、商品検査報告 P5
- 会員生協店舗紹介 P6
- 第3四半期事業報告 P7
- 2016年度業務執行体制と経営組織 P7
- 新規開発商品 P8

個人別レコメンド機能を導入しました

コープきんきでは、会員生協の要望を受けて、パーソナル対応のシステム開発に取り組んでいます

レコメンド機能とは？

個人別レコメンド機能とは、利用者個別の購買行動と商品特性を関係づけ、利用傾向が似かよった他の利用者の情報から、個別におすすめる商品を出し、「この商品を買った人は、この商品も買っています」と表示して購入を促進する機能です。

コープきんきでは、組合員ごとの利用履歴にもとづいて、次の利用につながる可能性が高い商品を組合員別におすすめる「個人別レコメンド機能」を、インターネット注文サイト「eフレন্ズ」にOCR注文書（一部の会員生協）で導入しました。この機能の導入により、組合員それぞれの好みや嗜好に沿った商品を個別に提案することで、利用品目の拡大と利用頻度の向上をはかり、世帯あたりの利用金額のアップをめざしています。

一回限りの購入商品（本、衣類、家電など）ではレコメンドツールが一般的に普及していますが、食品小売や生活必需品など購入頻度の高い商品群については購買頻度を絡めたレコメンド機能が必要になり、あまり普及していません。今回、導入したシステムは、組合員と商品との関係づけとともに、利用タイミングを予測しておすすめる商品が抽出できることが特徴です。また、おすすめるに対する組合員の反応（買った／買わない）を評価することで次のアクションにも自動的にフィードバックしています。

トライアル導入を実施しました

コープきんきでは、昨年8月から一部の会員生協で試験導入を実施し、効果を測定しました。インターネット注文サイト「eフレন্ズ」では、利用の組合員の2割近くの方が「個人別レコメンド機能」から注文されました。eフレন্ズ、OCR注文書とも、利用された組合員に利用点数、世帯利用高の上乗せ効果が認められました。

インターネット注文サイトでは

インターネット注文サイト「eフレレンズ」では、ログイン直後のトップページ上段に、よく利用される商品を抽出し、「そろそろいかがですか？」と打ち出しています。ここでは、利用経験のある商品のリピート利用と利用頻度の向上をはかっています。新規加入組合員には、他の組合員がよく注文している商品をおすすめるし、継続して利用いただけるお気に入り商品を見つけていただきます。また、いつも利用する商品は、注文の周期を計測し、必要なタイミングを予測して



利用経験のある商品のリピート利用と利用頻度の向上をはかっています。新規加入組合員には、他の組合員がよく注文している商品をおすすめるし、継続して利用いただけるお気に入り商品を見つけていただきます。また、いつも利用する商品は、注文の周期を計測し、必要なタイミングを予測して



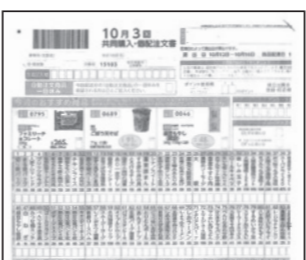
のコーナーを配置しました。

「あなたにオススメの新品」は、利用履歴や傾向にもとづき、注文していただけそうな新品をおすすめます。

「こちらの商品をお探ですか?」は、未利用の既存商品について、利用傾向や属性の近い他の組合員の利用状況からおすすめる商品が抽出されています。注文したことのない商品をおすすめるし利用していただくことで、新たなお気に入り商品を見つけていただくことをめざしています。

OCR注文書では

OCR注文書では、スペースの関係で掲載品目が限られますが、画面上段におすすめる商品を画像入りで掲載しています。今後、請求明細書などのおすすめる商品の掲載なども検討しています。



第2回組合員理事懇談会



11月20日（金）、コープきんき事業連合会議室において、15年度第2回組合員理事懇談会を開催しました。各会員生協の組合員理事13名、会員生協職員、コープきんき役員あわせて29名が参加しました。

森理事長より開会あいさつ後、「第2四半期の業務報告と宅配商品事業報告」、「第2四半期の組合員の声の実現と商品開発・改善の取り組み」、「きんきげんき」商品の定義の見直しと推進について報告しました。10月からスタートした特定の組合員ニーズに対応する新カタログ「いきいき日和」に「こほっぺ」に関して多くの意見や要望が寄せられました。

この間の組合員理事懇談会や通常総会で寄せられた「食育」に関する意見をふまえて、「食育」に関してコープきんきでお役に立てること」のテーマで、今年度すすめてきた商品案内カタログ紙面での取り組みを紹介しました。「一人暮らしの方への栄養面の提案」や「バランスよく食べること」「食材をいかに上手に使うかなどの提案」が大切など、いくつかの大切なキーワードをいただきました。これらを今後の企画や紙面制作に活かしていきます。

16年度よりスタートする「各種カタログ再編の概要と上質サブカタログ」について準備状況を報告し、利用する立場から意見交換を行いました。上質サブカタログについて、「自分の生活がちよっとリッチになれる提案が大切」や「一品のよさ、こだわりをしっかりと出すこと」などの意見や要望が寄せられました。

「きんきげんき」商品の特集紙面



「きんきげんき」商品の特集紙面

「きんきげんき」商品は、コープきんき会員生協の活動エリア（滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、和歌山県）で生産された主原料を使用した商品を、同エリア内で消費しようという、地産地消の取り組みです。会員生協の活動エリアの製造業者との連携を大切にしながら、同エリア内生産物の取り扱いを拡大・普及することで、地域生産の活性を促進する「地域振興」を目的としています。



1月より、エリア内の特産品やブランド農産物などの生鮮品も含めることとし、あらためて推進していくことにしました。

第3回組合員理事懇談会



1月22日（金）、コープきんき事業連合会議室において、15年度第3回組合員理事懇談会を開催しました。各会員生協の組合員理事14名、会員生協職員、コープきんき役員あわせて29名が参加しました。

森理事長より開会あいさつを行い、小池専務理事より、「CO・OPびんちようまぐろスライス」不正転売対応について報告しました。また、16年度からのコープきんきの新体制について報告しました。

「第3四半期の業務報告と宅配商品事業報告」、「第3四半期の組合員の声の実現と商品開発・改善の取り組み」について報告し、「3月4回からの雑誌・化粧品カタログ」の紹介を行いました。「暖冬の影響などを企画に反映できているか」や、商品の廃番に関して「商品を見て調理の仕方がわからない」と次から利用しなくなるなどの意見が寄せられました。

日本生協連 総合運営本部 政策企画部 久保様より、昨年実施された全国生協組合員意識調査の結果について報告いただき、質疑応答を行いました。

意識調査結果をふまえて、

コープきんき16年通常総会議案「15年度のまとめ、16年度方針（1次案）」について意見交換を行いました。16年度より企画開始予定の通年ギフトへの期待など多くの意見・要望が寄せられ、総会議案に反映させていくことにしました。



日本生協連からの報告の様子

組合員モニター活動の結果報告

コープきんきでは、商品の開発・見直しや生活シーン、消費の意識・行動について、組合員モニター活動を行っています。

■コープきんき

テストキッチンのピックアップ

「深煎りごまドレッシング」

カロリーハーフのリニューアル（10月実施）

「深煎りごまドレッシング」は、現行品より酸味を抑えて「ごま感」をアップするリニューアルを予定しています。試作品と現行品との比較を行い現行品より評価が後退していないかについて調査しました。

総合評価では現行品と試作品でほとんど差が生まれませんでした。若い世代の方ほど、試作品を好まれる傾向があり、ドレッシングの利用頻度も高い結果が生まれました。極めて高い「購入意向」（87%）とあわせて、今回のリニューアルは、受け入れられるものと考えます。



テストキッチンの様子



試作品と現行品

「ふだんの朝食についての意見交換」(11月実施)

グループインタビューでふだんの朝食の実態をお聞きしました。

朝食メニューが「和食かパン食」かでは、パン食の方がやや多い結果でした。両方を合わせる方も複数おられました。今回の参加者は朝食をしっかりと摂られていること、朝食で気をつけていること、工夫していることでは、野菜や野菜ジュースを加えるなど栄養バランスを考慮することや、複数のパターンを用意して飽きさせないようにすることなど、工夫がされています。注目されたのは、「前の晩に朝食用のミニ弁当を作って冷蔵庫に入れておく」アイデアでした。

「朝食で困っている」として、「家族それぞれで起きる時間が異なるため準備が大変」、「好みが違うため何をを用意するか考えるのが面倒」などの意見が多数ありました。「生協の宅配に期待すること」では、大半の方が「朝食向けメニュー提案はありがたい」と感じてもらい、朝食向け商品を集めて紹介するコーナーはいつも利用しているとのことでした。また朝は忙しいため、短時間で調理できる食材への要望も多く寄せられました。



グループインタビューの様子



朝食向け商品の集合紙面

15年度は、「コープきんきテストキッチン」、「Webモニター」、「お届けモニター」の3種類のモニター活動を実施しています。

■テストキッチン

CO・OP商品やオリジナル開発商品（メーカーブランドでの留型）などを中心に、開発・改善途上の商品について、一つの会場に集まって方向性の確認と試作品の評価を行います。

■Webモニター

インターネット注文利用組合員に、利用商品の感想や、商品カテゴリーの利用実態、催事に関する意識・行動などについて、インターネット上でお聞きします。

■お届けモニター

発売が決定した開発・改善商品をデビュー前にモニターにお届けし、商品の使用感などをお聞きして、その「声」を商品案内カタログ制作に役立てています。

第3四半期組合員モニター活動結果

モニター方法	本数	参加人数
テストキッチン (会場試食・持帰り・グループインタビュー)	21	697
Webモニター	10	2,160
お届けモニター	3	30
モニター合計	34	2,887

第3四半期では34本のモニター結果が判明しました。合計で2,887名の方に回答いただき、商品の開発・改善、企画作成に役立てることができました。主なモニター結果は、コープきんきホームページ上で公開しています

<http://seikyousan.blogspot.jp/>

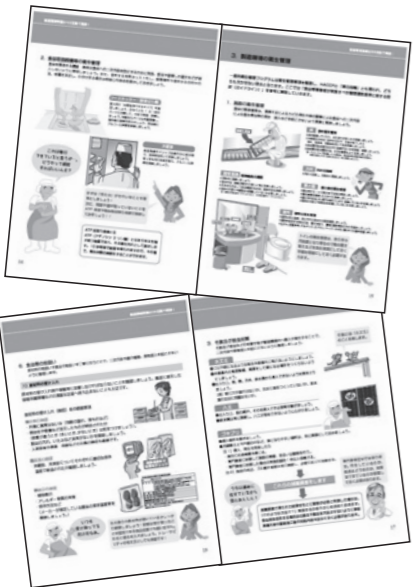
品質保証

「2015年冬ギフト取引先説明会」にて品質保証の説明を行いました

コープきんきでは、お取引先との連携を強め、相互に協力しながら、商品の品質向上をはかっています。お取引先とともにすすめる品質管理活動として、10月9日（金）、大阪コロナホテルにて開催の2015年冬ギフト取引先説明会において、ギフト商品の品質保証について説明を行いました。お取引先から99社113名の参加がありました。

「食品製造の危害要因を分析・管理する」をテーマに、現在の食品への異物混入報道による消費者意識の変化をふまえた品質管理の重要性について報告しました。その上で、厚生労働省発行の「食品製造におけるHACCP入門のための手引書」をテキストに用いて、具体的な危害要因分析・管理について説明しました。

参加者からは、「あらためて衛生管理の重要性について認識した」、「異物混入を発生させないことの重要性を再度認識した」などの声が多数寄せられました。



使用したテキスト
「食品製造におけるHACCP入門のための手引書」
(出典:厚生労働省ホームページ)

商品クライシスへの対応を強化しました



商品クライシス対応マニュアル
(2015年10月5日改定版)

コープきんきでは、2007年度に発生した冷凍食品への農薬混入事件等をふまえて、「クライシス対応マニュアル」を制定、整備し、商品事故の予兆管理とクライシス発生時の対応を行ってまいりました。2014年度のクライシス対応事例などをふまえて、「商品クライシス対応マニュアル」を10月に改定しました。

今回の改定では、報道などで社会問題化する場合の想定を加え、今日的な社会情勢を反映させた、より実践的な内容へとマニュアルを強化しました。

また、マニュアルの組織的な浸透をはかるため、商品クライシスに関わる担当職員全員を対象に食品クライシス演習を10月に実施しました。広域食中毒による人命クライシスの商品事故発生を想定した実践的な演習を行い、対応手順の共有化など職員のクライシス対応力のスキルアップをはかりました。



食品クライシス演習の様子

商品検査センターの検査結果報告

コープきんきでは、生協で取り扱う商品に対する組合員の信頼に応えるために商品検査を行っています。



第3四半期の商品検査実施状況

検査区分	検査品目数	基準外	
新規検査	微生物検査	700	16
	食品添加物検査	249	1
	加工食品アレルゲン検査	1	1
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	739	2
	NB商品微生物検査	1328	25
事前検査	輸入加工食品残留農薬検査	0	
	農産物残留農薬検査	204	3
	放射性物質検査	85	
合計	3306	48	

※商品検査の判定はコープきんきの自主基準にもとづいて行っています。基準外であっても商品の安全性に問題はありませぬ。
※新規取扱品検査において基準外になった商品は企画をとりやめています。
※流通取扱品検査において基準外になった商品は、原因調査と対策を確認しています。
※放射性物質検査では、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも、検出限界を超えるものはありませんでした。
(検出限界:一般食品25Bq/kg、牛乳、水・茶1Bq/kg)

会員生協店舗紹介

会員生協では3つのお店がオープンしました

いずみ市民生協 コープ岸和田

11月5日(木)、大阪府岸和田市にコープ岸和田がオープンしました。売場面積は約700坪、テナント面積は936坪です。「毎日、繰り返し来店される方に、豊かで楽しい食生活を提案するお店」をコンセプトに、「おいしさ」が見える、「楽しさ」が伝わる、「発見感動！」が見つかるお店をめざしています。



水産売場

<店舗概要>

- ・住所：大阪府岸和田市北町18番1号
- ・売場面積：700坪
- ・駐車台数：316台
- ・営業時間：9:00～22:00

<地図>



南海電鉄南海本線
「岸和田駅」より徒歩約8分

おおさかパルコープ 粉浜店

11月12日(木)、大阪市住之江区に粉浜店がオープンしました。大阪市の南地域に念願のお店のオープンです。笑顔で地域の組合員の皆様に愛され喜んでいただけるお店をめざしています。



農産売場

<店舗概要>

- ・住所：大阪市住之江区粉浜1-1-32 キリンドプラザ帝塚山1F
- ・売場面積：191坪
- ・駐車場：なし
- ・営業時間：9:00～22:00

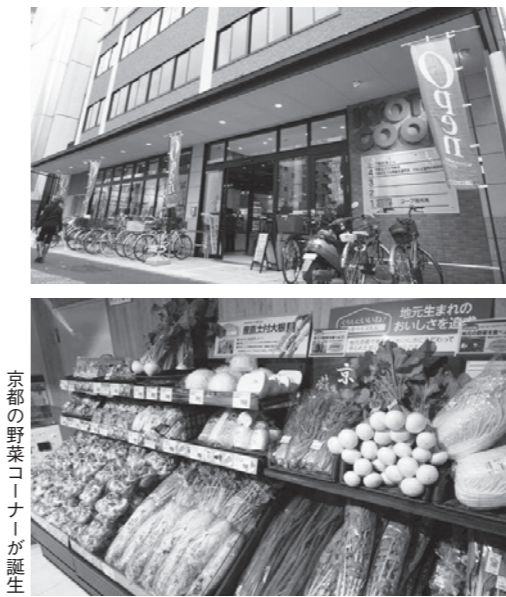
<地図>



大阪市営地下鉄四つ橋線
「玉出駅」より徒歩約3分

京都生協 コープ御所南

12月11日(金)、店舗建て替えのため休業していたコープ烏丸(京都市中京区)が、店名を「コープ御所南」に改め、新しくオープンしました。コープならではの「おいしさ」「楽しさ」「安心」を詰め込んだの再スタートです。店内は、これまでの約2倍の広さとなり品揃えも豊富になりました。

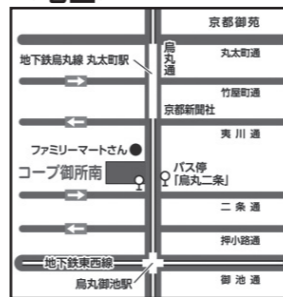


京都の野菜コーナーが誕生

<店舗概要>

- ・住所：京都市中京区烏丸通二条上る時絵屋町258番地
- ・売場面積：101坪
- ・駐車場：なし
- ・営業時間：9:00～20:30

<地図>



京都市営地下鉄烏丸線
「丸太町駅」より徒歩約2分

第3四半期 宅配商品事業の特徴

宅配商品事業(コープきんき企画分)の会員生協供給高は、403億7,771万円となり、予算比99.0%(予算差▲3億9,883万円)と予算には届きませんでした。前年比では102.1%(前年差+8億1,177万円)と伸長しました。世帯利用高は予算を上回りましたが、利用人数が計画を下回った供給構造となりました。

コープきんきの責任数値である世帯利用高は3,639円となり、予算比100.2%(予算差+6円)と超過しました。前年比でも100.1%(前年差+3円)と伸長しました。その内訳は、食品が2,998円(予算差+15円、前年差+7円)、非食品が641円(予算差▲9円、前年差▲4円)でした。

粗利益率(GPR)は27.55%となり予算、前年実績をとともに上回りました。粗利益高は111億2,404万円となり、前年実績は確保しましたが、供給高が予算未達成のため予算には届きませんでした。

第3四半期事業報告(10月～12月)

<宅配商品事業 コープきんき企画分>

	実績	予算	予算比	前年実績	前年比
供給高(千円)	40,377,715	40,776,550	99.0%	39,565,940	102.1%
粗利益高(千円)	11,124,048	11,209,519	99.2%	10,847,043	102.6%
粗利益率(%)	27.55	27.49	100.2%	27.42	100.5%
世帯利用高(円)	3,639	3,633	100.2%	3,636	100.1%

<その他の事業>

	実績	予算	予算比	前年実績	前年比
店舗事業(千円)	3,398,399	3,114,618	109.1%	2,642,884	128.6%
ギフト事業(千円)	1,245,008	1,154,565	107.8%	908,159	137.1%
通販事業(千円)	2,928,892	3,191,725	91.8%	3,109,653	94.2%

※ギフト事業には拡張型宅配事業を含んでいます。

拡張型宅配は、一律の商品案内カタログでは補えない特定の組合員ニーズに、別カタログを発行して応える事業です。10月より、健康に特化した「いきいき日和」とベビー・キッズに対応した「ここにこほっぺ」を発行しています。



いきいき日和

ここにこほっぺ

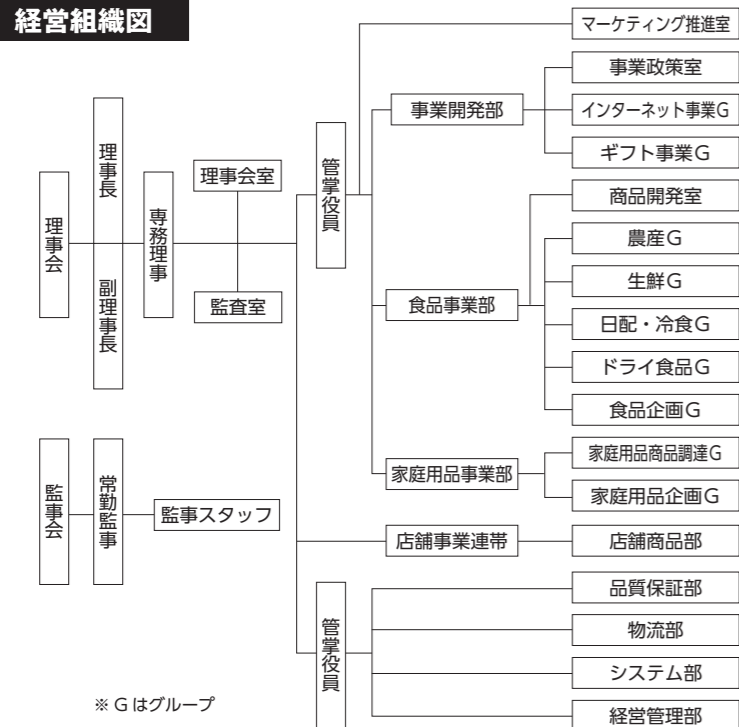
2016年度 コープきんき事業連合 業務執行体制と経営組織

業務執行体制

1月21日より、コープきんき役員、執行役員の業務執行体制、および、経営組織を変更しました。

- 理事長 森 宏之 非常勤
 - 副理事長 畑 忠男 非常勤
 - 専務理事 小池 隆博 常勤
 - 常務理事 中村清一郎 常勤
 - 執行役員 三上 淳一 常勤
 - 常勤監事 中 政治
- 事業開発部、食品事業部、家庭用品事業部、店舗事業連帯、品質保証部、物流部、システム部、経営管理部 管掌
- マーケティング推進室 管掌

経営組織図



※ Gはグループ

※事業開発部を新設し事業開発室を解消しました。

※事業開発部のもとに事業政策室を新設しました。

※インターネット事業部をインターネット事業Gに、ギフト事業部をギフト事業Gと改称し、事業開発部のもとに移管しました。

※宅配商品部と宅配供給企画部を、食品事業部と家庭用品事業部に再編しました。

なお、従来の非食品事業は家庭用品事業に改称しました。